



平成 22 年 10 月 26 日

各 位

住 所 兵庫県姫路市南駅前町 100 番  
 会 社 名 W D B 株 式 会 社  
 代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 中 野 敏 光  
 役 職 氏 名  
 (コード番号：2475 東証第二部)  
 問 い 合 せ 先 専 務 取 締 役 大 塚 美 樹  
 電 話 番 号 079-287-0111

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 23 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円 銭)
前回発表予想 (A)	9,883	388	378	149	2,971.09
今回修正予想 (B)	10,255	578	575	275	5,483.55
増減額 (B-A)	372	190	197	126	
増減率 (%)	3.8	49.0	52.1	84.6	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	9,844	247	260	86	1,722.20

(2) 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円 銭)
前回発表予想 (A)	21,000	1,022	1,001	437	8,729.81
今回修正予想 (B)	21,500	1,210	1,200	595	11,864.41
増減額 (B-A)	500	188	199	158	
増減率 (%)	2.4	18.4	19.9	36.2	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	20,093	811	820	361	7,209.25

(3) 平成23年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円 銭)
前回発表予想 (A)	8,919	314	342	179	3,569.29
今回修正予想 (B)	9,301	519	547	290	5,782.65
増減額 (B-A)	382	205	205	111	
増減率 (%)	4.3	65.3	59.9	62.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	8,392	286	352	160	3,203.08

(4) 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円 銭)
前回発表予想 (A)	19,112	879	942	475	9,471.58
今回修正予想 (B)	19,400	1,090	1,130	590	11,764.71
増減額 (B-A)	288	211	188	115	
増減率 (%)	1.5	24.0	20.0	24.2	
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	17,388	766	868	533	10,632.57

2. 修正の理由

連結業績予想

当第2四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、理学系研究職の派遣需要の拡大と有機化学薬品の受託案件の増加に伴い372百万円増加し、10,255百万円となる見込みであります。

利益面におきましては、前述の売上高の増加による売上総利益の増加と経費の節減並びに業務の効率化により、営業利益が190百万円増加し578百万円、経常利益が197百万円増加し575百万円、四半期純利益が126百万円増加し275百万円となる見込みであります。

また、平成23年3月期の通期連結業績予想につきましても、当第2四半期連結累計期間の連結売上高の上方修正を踏まえ、第3四半期以降、下半期の当社並びに当社グループの計画を見直した結果、当初の業績予想を上回る見込みであるため修正することといたしました。

#### 個別業績予想

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、上記連結業績予想修正の理由と同様に理学系研究職の派遣需要の拡大に伴い382百万円増加し、9,301百万円となる見込みであります。

利益面におきましても、前述の売上高の増加による売上総利益の増加と経費の節減並びに業務の効率化により、営業利益、経常利益、四半期純利益はそれぞれ前回発表予想を上回る見込みです。

また、平成23年3月期の通期個別業績予想につきましては、先述の通期連結業績予想同様、当第2四半期累計期間の売上高の上方修正を踏まえ、第3四半期以降、下半期の当社計画を見直した結果、当初の業績予想を上回る見込みであるため修正することといたしました。

以 上

※上記の予想は現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があることにご留意ください。